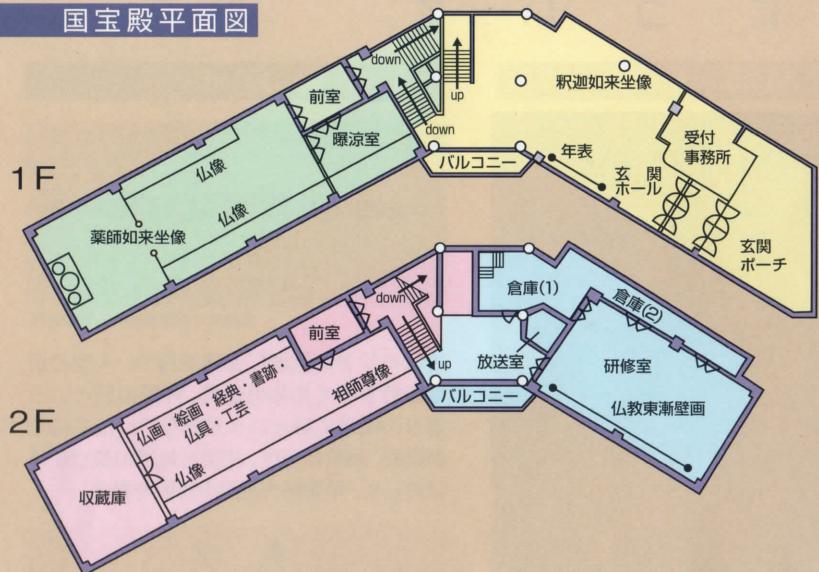


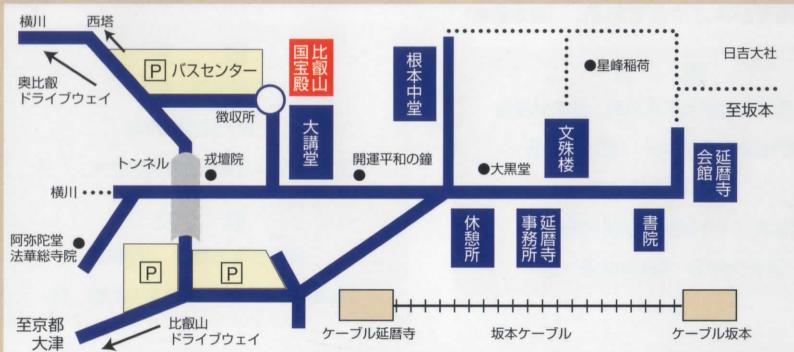
国宝殿平面図



國寶殿入館時間

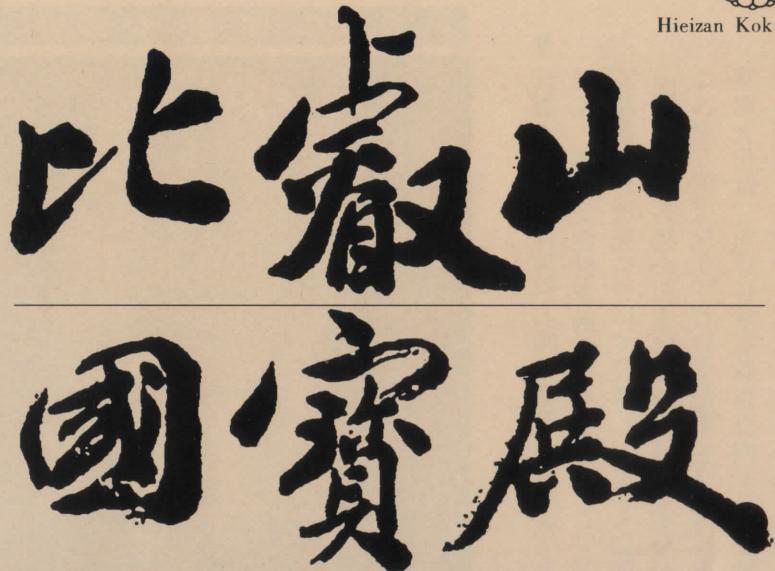
・3/1~11/30 8:30~16:00
・12/1~12/31 9:00~15:30
・1/1~2/末 9:00~16:00

国宝殿周辺図



天台宗 比叡山 延暦寺
国 宝 殿

〒520-0116 大津市坂本本町4220 TEL. 077(578)0001(代)



重文 紺紙金銀交書法華経 平安時代

比叡山国宝殿について

仏像・祖師像



重文 千手觀音立像 平安時代

▼延暦寺は、宗教大師の真筆をはじめとして、仏像、仏画、書跡、美術工芸等数多くの国宝・重要文化財を所有しており、これらの宝物を管理保管する為、又多くの人々に広く比叡山の歴史について理解して頂くため、平成四年に国宝殿を開殿致しました。

「国宝殿」の名称の由来は宗教大師最澄上人筆の「山家学生式」のなかの『一隅を照らす、これ則ち国宝なり』という言葉より名付けました。この国宝殿には六十三件に及ぶ国宝・重要文化財、並びに寺宝数百点内より選び抜いたものを、適宜入替えをしながら展示いたします。より多くの参拝の方々に、文化財を通じて“心”を見なおす場となることを願っております。

重文

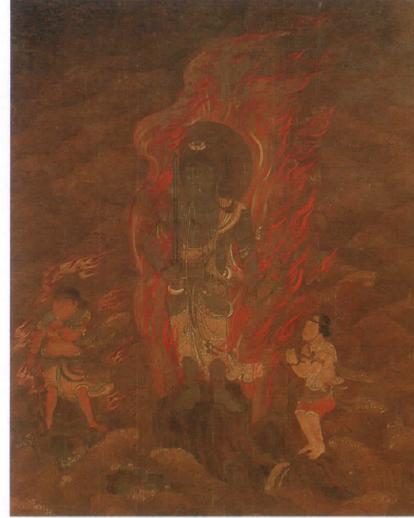
薬師如来坐像 薬師如来及両脇侍像 千手觀音立像

阿弥陀如来坐像 三尊像(千手觀音・不動明王・毘沙門天立像)

不動明王坐像 維摩居士坐像 吉祥天立像 四天王像

五大明王像 別当大師立像 大黒天立像 慈恵大師坐像 他

仏画・絵画



重文 不動明王二童子像 鎌倉時代

比叡山にのこる不動明王画像には秀作が多い。逆巻く波濤、ひるがえる衣や、吹きちらされる火炎光(かえんこう)等画面いっぱいの風の描写があざやかである。(絹本着色)

重文

不動明王三童子五部使者像 地藏菩薩像

普賢延命像(重美) 毘沙門天像

日吉山王曼荼羅図

阿弥陀二十五菩薩來迎図(県指定)

天台大師像 相応和尚像 他

仏具工芸



県指定 金銅独鈷杵 平安時代

古代インドの武器に源流を持つ、人間の煩惱を打ち碎くための法具。杵形の把という握りの両端に鈷という刃先をつけたもので、鋳銅製、鍍金仕上げ。把部と鈷部の長さがほぼ等しく、平安時代後期の特徴を表す。

重文

尾長鳥繡縁花文錦打敷

金銀鍍水瓶 水晶舍利塔 他

經典・書跡

国宝

伝教大師入唐牒

伝教大師請來目錄

天台法華宗年分縁起「山家学生式」 他

重文

紺紙銀字法華經 悉曇藏

道達和尚伝道文 山門再興文書 他